

図書館だより



令和3年度 第6号
新田小図書室

お家の方と読んでください

みなみふく 南風吹く カレーライスに海と陸 うみりく 権未知子 かいみちこ 『てのひらの味 食べ物の俳句』より

あたらしい本が入りました ~1、2、3年生向け

今年度は宇都宮市からの学校図書予算が削減され、一昨年の半分程度になってしまいました。そこで、新田小PTAから、児童のみなさんがたくさん本を読めるようにと、図書費をいただきました。皆さんに人気の本でこわれてしまった本を買いたたり、シリーズの続きの本を買ったり、読み物の本を買うのに使わせていただきました。大切に読んでくださいね。新しい本の中から、特におすすめの本を紹介いたします。

『ぼくだけのこと』

もりえとさく
森絵都・作

スギヤマカナヨ・絵

家族の中でえくぼがあるのは、ぼくだけ。仲よし七人組でさかだち歩きができるのは、ぼくだけ。そして、世界中に「ぼく」という人間は、ぼくだけ。これってすごい！あなたも自分だけを見つけてみよう！



『番ねずみのヤカちゃん』

リチャード・ウィルバー・作

まつおかきょうこ おおこそれいこ
松岡享子・やく 大社玲子・絵

ねずみの兄弟のなかで、一人

だけ、どうしても大きい声が出てしまうヤカちゃん。人間に見つかって、追い出されそうになりますが、ある夜、大かつやくします。楽しいお話です。



『こんにちはといてごらん』

マージョリー・シャーマット・作

リリアン・ホーバン・絵

さかのやよい・やく

パネッサはおとなしすぎて友だちができず、学校で手をあげられませんが、お母さんが言います。「こんにちは」と言ってごらん。でも、小さな声では届きません。



『あくたれラルフ』

ジャック・ガントス・作

ニコール・ルーベル・絵

いしいももこ・やく

セイラのねこラルフは、とてもあくたれ。ある日、家族でサーカスを見にいきましたが、ラルフは大あばれ、とうとう、サーカスに置き去りにされることに…。どうなるラルフ？



『ココロ屋』 梨屋アリエ・作

「ココロをいれかえなさい」と先生から怒られ、にげ出したぼくの前にココロ屋があらわれた。ぼくはやさしいココロといれかえたけれど…



『気持ちの本』

もりた 森田ゆり・作

いろんな気持ちを大切に、ぐんぐん大きく、しあわせになるための本。

